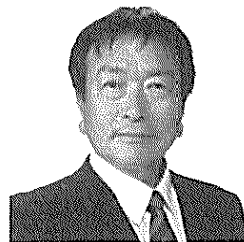


色麻町長選挙公報

色麻町選挙管理委員会



あまの秀実 ひでみ
平成四年一月から平成二十七年二月まで
元町議会議員 通算五期務める
60歳

色麻を超える 色麻になる!

新しいアイデアで
元気がみなぎる町に!

農林業・地域産業

- 農業の振興、農産物の販路拡大、現場の声を活かしてPR強化
- 農業や商業でアクシオンを起す人へ助成制度を
- 平成の開拓村構想の実現

活性化・観光・財政

- 誘客対策、観光の充実
- 安易な増税や町民負担は行わない
- 投資効果と将来展望を十分に検証し町の事業を健全化
- ふるさと納税制度の活用など新たな財源アップ戦略

福祉・子育て・教育・人口増

- 福祉サービスの充実・予防接種などの健康対策・福祉ネットワークの強化で高齢者・障がい者を孤立させない
- ニースに合わせた強力な子育て支援
- 子供の学力向上、教育環境の充実
- 十分な教育を受けられる助成制度
- 過疎化対策として婚活パーティー事業推進
- 交流人口を増やし移住人口を促進

生活サポート

- 通院や買い物のお助けとなる生活密着型町内バスの運行
- 生活者の視点に立った道路やライフライン整備
- 町職員の知恵やエネルギーを発揮し住民に奉仕する役場
- 災害に備えた危機管理能力

皆さまの関心と行動で
新たな色麻がスタートします。

めざせ! 一流の田舎

実りある政策
正しい情報
機動力

“守りたい人がいて
守りたい郷土がある”

“改革そして前進へ”

- 町長、副町長、教育長の給料、それぞれ10%~20%を減額し、町民とともに痛みを分かち合います。
- 議員定数の見直しについては、審議会を立ち上げて町民の声を反映します。

- 放射能から土地や川を守り安心して安全な農業を推進する。
- 地元企業・地場産業を育成し雇用力を養うとともに、農・商・工の活力を創ってまいります。
- 特産物のエゴマをはじめ、さらに商品開発に力を注ぎます。

変えよう、そして刷新

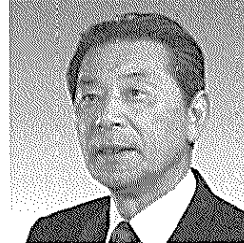
熱き思い、
初心に帰って

“若者が住みたい地域(郷土)づくりへ”

- 医療と福祉の充実をはかり、健康を増進します。
- 企業誘致に努力し、働く場を増やします。

“次代に夢架けて”

- 出産祝い金、及び入学祝い金を第2子以上に差上げます。
- 給食費の負担軽減のため半額を町で助成します。
- 結婚支援専門員を置き、出会いの機会を作ります。



**はやさかりえつ
早坂利悦**

あなたの声を町政に 共に創ろう色麻町

くやさしい行政をめざして、

◇ 四年間でめざす町づくり(要点)◇

○ 仙台市の中心地に色麻町直営店を開設。

一定額購入者に、かっぱのゆ入浴券進呈し色麻町に誘客。さらに町内で食事・お買物して、町内外を問わずかっぱのゆ入浴券進呈。

○ エゴマの収穫環境を整備。日本一のエゴマ産地を不動のものに。

○ 集落営農と企業とが連携した先進農業特区のモデル構築。
○ 高齢者の一人暮らし、二人暮らしの不安と寂しさを解消するシェアハウス(共同生活) 推進。

○ 民間委託で認知症グループホームを開設。

○ 幼稚園・保育所が一体化に伴い遊休施設となる予定の保育所を、障がい者の授産施設・高齢者福祉施設として活用。
○ 2割増割増商品券の増額発行。

○ 健康スポーツジムの整備(既存施設の活用)。

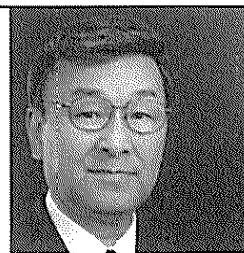
○ 幼稚園・保育所の一体化を推進。

○ 定住化住宅新築奨励金制度の構築。

○ 結婚を目指す男女交流事業の推進。

○ 親しまれる役場づくり。一階町民ホールのギャラリー化。

○ ふるさと納税の充実。全国的になったエゴマ商品を中心とした返礼品で、町の収入増を目指す。



色麻町長立候補者
高橋よしあき